刈谷市コロナ緊急アンケート

子育て世帯向け 集計結果報告書

[調査期間 2020.05.21 ~ 05.31]

KARIYA Voice

http://pooh.planet.bindcloud.jp/

目次

刈谷市内コロナ緊急アンケート

子育て世帯向け集計結果報告書

- 本調査について
- 2. 回答者
- 3. お仕事へのコロナショック 5-2.子どもの意見 による影響
- 4. 保護者の悩みや不安は…
 - 4-1.お子さんの学年別では
 - 4-2.保護者の意見

- 5. 子どもの悩みや不安は…
 - 5-1.学年別では
- 6. コロナ収束後も続けていき たいこと
- 7. 子どもたちの教育や子育て についての自由意見

1. 本調査について

【調査目的】

本調査は、新型コロナウイルス感染予防による保育園や学校の休園・休校、公共施設の閉鎖等の影響で、刈谷市に住む子育て家庭のみなさんが抱えている悩みや不安(子育て、教育、お仕事など)を把握し、刈谷市をはじめとする関係機関にみなさんの声を届けるために実施するものです。調査結果を6月上旬にとりまとめて、刈谷市などに提言し、今後の教育や子育ての施策に生かしてもらうように働きかけます。

【調査対象】

- ・刈谷市在住で、「保育園・幼児園」「小学校」「中学校」に通うお子さんがいる家庭
- ・「子ども」向けの質問と 「保護者」向けの質問あり

【調査実施期間】

·2020年5月20日(水)~31日(日)

【回答数】54件

【注意事項】

- ・本調査は、個人が特定される内容は含まれておりません。また、個人情報の収集も行いません。
- ・回答しづらい設問や該当しない設問は、無回答でもかまいません。
- ・お子さんが複数いる場合は、お一人についてご回答ください。他の兄弟の分についても、異なる お悩みや問題などがございましたら、よろしければ別途回答して頂けますと幸いです。
- ・調査結果や市への報告の様子は、当団体のHPにて公表する予定です。

【調査実施主体】

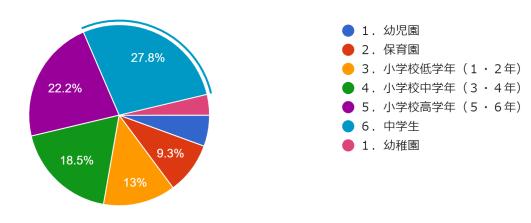
刈谷ボイス(市民活動団体申請中)主管:かりやなび

【調査協力】NPO法人まちづくりかりや

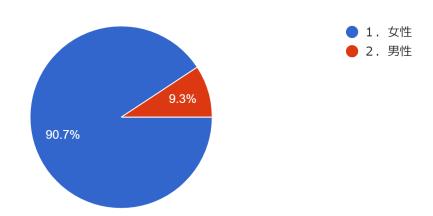
【調査企画協力】岩倉市市民活動登録団体「せいじ~る」

2. 回答者

問1【保護者の方がお答えください】 お子さんの学年(お一人のみ) 54件の回答

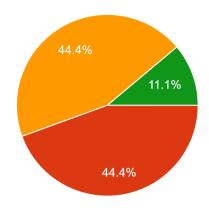


問 6 保護者(回答者)の性別 54件の回答

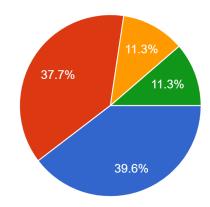


2. 回答者

問7 保護者(回答者)の年齢 54件の回答



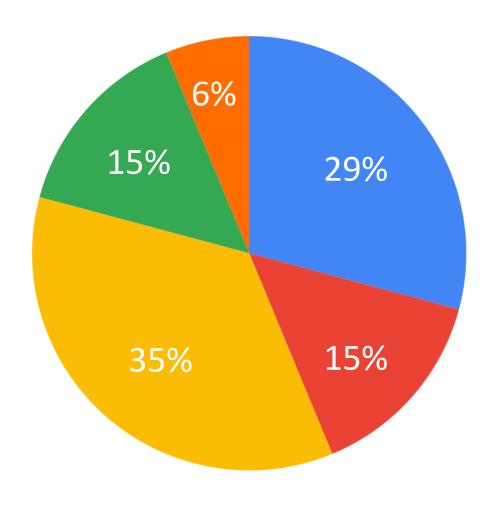
問8 保護者(回答者)のご職業 53件の回答



- 1.20歳代
- 2.30歳代
- 🔵 3. 40歳代
- 4.50歳以上

- 1. 正社員・正規職員
- 2. 非正社員・非正規職員 (パート・アルバイトなど)
- 3. 自営業
- 4. 専業の主婦・主夫
- 5. 無職

3. 保護者(回答者)のお仕事へのコロナショックによる影響



- 1. 仕事量・就業時間に大きな変化は なく、出勤を続けている(自宅以外)
- 2. 仕事量と就業時間に大きな変化は ないが、在宅勤務が多い(出勤よりも 在宅勤務の比率が高い)
- 3. 仕事量が減少し、仕事時間が短く なって在宅勤務または待機の時間が増 えている
- 4. 仕事が休業し、在宅での待機の時間が増えている
- 5. 仕事が増えた

65%の方が在宅勤務又は 在宅待機増えた

50%の方が仕事が減った

4. 保護者の悩みや不安は…

第1位 子どもの「学力・学習」 第2位 子どもの「健康・体力」 第3位 「家事、子どもの世話の負担」

第4位 子どもの「友人関係・社会性」 第5位 子どもの「学校行事・イベント」

第6位 保護者の「精神的不安・ストレス」

第6位 子どもの「精神的不安・ストレス」

第8位 子どもの「食事・栄養」

問【保護者の方が回答】

長期間にわたる保育園や幼児園の休園、学校の休校、図書館や交流施設等の公共施設の臨時休館などにより、保護者のみなさんが抱えている悩みや不安について、該当する項目を選んでください(複数回答可)

4-1. 保護者の悩みや不安は… お子さんの学年別では

	幼児園 保育園	小学校 1・2年	小学校 3 ・4 年	小学校 5・6年	中学生
1位	子どもの 「学校行事 ・イベント」	子どもの「学力・学習」	子どもの 「友達関係・社会 性」	子どもの「学力・学習」	子どもの「学力・学習」
2位	子どもの 「精神的な不 安・ストレス」	子どもの「健康・体力」	子どもの「学力・学習」	保護者の 「家事(食事、 子どもの世話な ど)の負担」	子どもの「健康・体力」
3位	保護者の 「家事(食事、 子どもの世話な ど)の負担」	子どもの「友達関係・社会性」	子どもの「健康・体力」	子どもの「健康・体力」	子どもの 「学校行事 ・イベント」
4位	保護者の 「精神的な不 安・ストレス」	子どもの 「公園等の屋外 での遊び」	保護者の 「精神的な不安・ ストレス」	子どもの 「学校行事 ・イベント」	保護者の 「家事(食事、子 どもの世話など) の負担」
5位	子どもの「健康・体力」	子どもの「食事・栄養」	子どもの 「公園等の屋外で の遊び」	子どもの「食事・栄養」	子どもの 「進路(受験・進 学)」

感染の恐怖はもちろんあり、自粛してきましたが、母子とも運動不足を感じ、 適度な散歩はしたいと子供に提案してますが、自宅から出ようとしません。 近 所の方や買い物先で仲の良い店員さんと良く挨拶や会話をしてましたが、何も 話さなくなりました。聞いてみると感染を懸念してらしいのですが、距離とマ スクをしていれば挨拶や少しのお話はしていいんだよって教えても変わりませ ん。旦那が元々育児家事ややりませんが、常に自分の好きな事ばかりしてるこ とに腹が立ちます。また、旦那は好きな事して過ごしてるくせに自分の休みに 家族がいる事に常に機嫌が悪く外出してる人を妬み、やたら出かける事ばかり 提案してきたり、不要な外出したり、店が開いてるから仕方ないとか、大人な のに飲食店が模索しながら経営をしてるのを理解せずに、行くなと言うなら完 全に閉めろよとか文句ばかりで疲れます。 私は貯金が尽きて保険料や教育費の 支払いが難しくなってきたので4月から働き先を探す予定でしたが、先延ばしに なっている状況。これからもマスク着用となりますが、猛暑での着用での熱中 症の不安。

保育園も学童も普通にやっていただけるおかげで、仕事が続けられ、とても感謝しています。

食費がかかってしまい、節約してもいつものようにいかない。給料がこの先も続けて支払われるのか、仕事はなくならないのか先々が全く見えない状態、子どもたちも学力の差が出ていますそれに伴って塾に行かせたいが金銭的な余裕がない。

今までは、学校が休校な為子供と一緒に過ごし目が行き届いて感染しないよう 徹底してましたが、学校が始まれば親の知らない所でどんな事が起きているか、 個々の家庭の子供がたくさん集まれば感染リスクが高まり心配しています子供 の小さな身体で感染してしまったらって考えると恐怖です教育委員会は、どう 考えてるか知りたいです。

自粛中運動不足となり、体力が落ちています。なるべく人を避け、夕方公園へボールや縄跳びを持って行きますが今までのような運動量にはなりません。またスーパーへ行くと今でもマスクをしていない人がいる為、その人達から自分がコロナを家へ運んでいないか(商品やカゴ、レジなどを通して)余計な不安を感じ疲れます。マスクは現在街中にあふれるほど販売しているので、着用していない方は入店できない等強い姿勢を店舗が示してほしいと感じます。

家庭での1対1で行う学習指導も必要だとはおもうが、他人の意見を聞く、尊重 する。

コロナ不況で仕事の契約終了。

最大の悩みは、平均的な学力を保てないこと。勉強が苦手なタイプの我が子には、おそらく他の子が保てているだろう学力が保てていないと思う。学校で先生や友だちがいるからこそ、なんとか勉強についていけている、タイプには、それを家庭で持ち上げるには、限界がある。次に、社会性を育てるために、先生・友だちなどの他人との関わりが、自己コントロールには必要。他人との関わりの中で、自分をコントロールする、、、必要がない期間が長いと、子どもは容赦無くなり我慢のキャパも狭くなっている。要するにわがままになっている。

安価な給食が無く、子供が家に居ることで負担が大きい。

市民の危機的状況の中で行政主導の分かりやすい救済案等を出して頂きたい。国の云うまま、県の云うままに動くようでは、財政豊かな刈谷市は宝の持ち腐れである。水道基本料金無償だけでは家計が追い付きません。市独自の給付を考えてほしい。

敷地内に住む親族に基礎疾患があり、自分達がコロナに感染して万が一うつし てしまったらと思うと不安でしかたがない。 また、こどもの感染によるリスク もはっきりしていないので、もし感染して何か症状が出たらと不安。 万が一家 族の誰かが感染したときに、他の家族のフォロー、近所の目、学校に登校した ときのいじめなども心配。こどもたちとともに、散歩以外の外出はできる限り 控えているが、出掛けないことによるこどもたちのストレス、体力低下が心配。 危険性を伝え、外に出るときは常にマスクをすること、友達とは極力会わない 生活子どもたちもしているが、散歩で公園等に行くと、友達同士でマスクなし で遊んでいる子達もおり、なぜ自分達だけ、とこどもの不満も高まっているよ うに感じる。学校に行けず、他者と関わる機会が奪われることによって、こど もの成長のチャンスが失われていることへの不安。 留守番させられないので 3ヶ月自身も休業せざるを得ず、家計ももちろんのこと、休むことによる職場 の負担を考えるとストレス。

修学旅行や部活がなくならないか心配。

ウイルスに感染してしまった場合に、社会的に受ける差別が怖くてストレスに 感じる。

家では全然集中して勉強しないので、学校が始まってから、勉強についていけるか不安です。

学校の宿題の予習は、子供一人で出来ないので、一緒にやろうと思うけど親だ と真面目にやらなくて、こっちもイライラしてしまう。

日中、ひとりでいる為時間の管理ができない。好きなゲームや動画ばかり見ている。

学力差が出てしまうか、心配。 どちらかというと家庭学習はあまり進まなかった。学校からのプリントが来るまでは何もできなかった。

5年生のみどりの学校が中止になったのがショックを受けています。中止では なく延期にはなりませんか?

長期休みで体力の低下、学力の低下を挽回できるか、不安です。

宿題が思うように進まない。 生活リズムが悪くなっているが、自分が仕事のため見張っていられない。

受験生なので学力の低下が不安です。 オンライン学習の地域差。学びの格差などが あり今後また休校になった場合 刈谷市はどんな対応をしていただけるのでしょうか。 部活やクラブチームでの活動もなくなり 運動不足や学校行事(体育祭や部活の大会など) が中止になった場合、本人のモチベーションが かなり下がる事がとても心配です。

子供が3人もいるので1ヶ月で30kgお米も消費しました。主人は休みではないものの残業もなくなり、給料も4.5万は下がりました。10万円の振り込みを早くしてほしいです。

積極的に自主勉強をするタイプではないので、学力が落ちたであろうことを、 予想します。

学校は、休みでもオンライン授業をしっかりなされてる家庭と、共働きで保護者が管理できてない差が不安です。

中3なので、部活の大会が、全てなくなってしまい、本当に残念だし、かわいそう。また、半期にわたり定期試験すら行えなかったことは、受験にひびくだろうから、残念。体育祭や修学旅行など、二学期以降の学校行事がなくならなければいいなと、思っている。

いじめから登校拒否して1年。2年は全く行かず、正直オンライン授業にしてほしい。

両親共働きで日中子供だけで過ごす間、しっかり勉強できているかわからない。 友達と会えなくなりゲーム時間が増える。太陽に当たっていないので体力が落 ちている。中学校にまだ数回しか行けてなく、部活や学校行事などスムーズに こなせるのか心配。

反抗期の息子と2人で過ごす時間が長かったため、衝突が多くなった。その上に、 三食の支度のストレスが重なり、自分でもイライラしてるのを自覚していました。

子供の学力が一番不安。ゆっくり学習の機会を与えられるなら、9月始業式検討してほしい。あとは、夏休み、午前中授業だけじゃなくて、給食食べて午後も授業にしてほしい。午前中のみの授業では、より保護者への負担が増える。

5. 子どもの悩みや不安は…

第1位「学力・学習」

第2位 「友達関係」

第2位 「学校行事・イベント」

第4位 「部活」

第5位「公園などの遊び場」

第6位 「新型コロナウイルスに感染することの不安」

第7位 「不安な気持ち・ストレス」

第7位「健康・体力」

問 【子どもたちが回答】

長い間、小中学校が休みになったり、自由に外出ができなかったり、 図書館などの施設が臨時休館している今の状況について、みなさんの悩みや不 安に思っていることを、次の項目から選んでください。(複数回答可)

5-1. 子どもの悩みや不安は… 学年別では

	幼児園 保育園	小学校 1・2年	小学校 3・4年	小学校 5・6年	中学生
1位	友達関係	学力・学習	友達関係	学力・学習	学力・学習
2位	公園等の 遊び場	学校行事・ イベント	学校行事・ イベント	学校行事・ イベント	部活
3位	学力・学習	友達関係	感染すること の不安	友達関係	学校行事 ・イベント
4位	不安な気持 ち・ストレス	食事・栄養	学力・学習	健康・体力	進路(受験・ 進学)
5位	感染すること の不安	健康・体力	不安な気持 ち・ストレス	公園等の 遊び場	友達関係

5-2. 子どもの悩みや不安は… 子どもの意見

早く学校に行きたい。

外で遊びたい。

家で勉強をするのが嫌。だからいつまで続くのか不安。

修学旅行は行けれるのかな? 学校で友達と話す機会がまだ無いので新しい友達を知らない。

コロナと聞くだけで、こわいです。

友達に会えないのが悲しい。学校が始まっても、班で給食を食べたり放課にお しゃべりできないのは嫌だと思う。図書館にも、早く行きたい。

部活や運動会や学習発表会が楽しみなので、早く始まってほしいです。

みんなで遊べない。

祖父母が感染したら死んでしまうかもしれないから怖い。 友達と会えないのが 寂しい。 図書館がやっていなくてつまらない。

修学旅行がなくなったり運動会がなくなると、嫌だな。公園の大型遊具が使えないのは、嫌だった(今日から使えるようになった)。

5-2. 子どもの悩みや不安は… 子どもの意見

体力が下がっているんじゃないかと心配になる。

太ったこと。

休みが長すぎて、今更学校へ行くのが面倒だなと思うようになってきた。

中学校生活最後の年なのにクラスの思い出に残る学校行事がなくなるかもしれないと不安。 部活をいい形で引退できるのかどうかわからない 受験があるのに学校に行けてる地域の子達との学力差ができてしまうから不安。

学校がないのも楽だな。

部活の大会がなくなり、このまま部活は終了するのなら、とても不満に思う。 部活を一生懸命やっているので、目標がなくなってつらい。また、部活の自主 練の場も、公共施設が使えないため、できないので、自主練も限られていて、 不満がつのる。 ビデオ通話は、意外と楽しかったので、これからも機会があれ ばすると思う。

コロナウイルスが無くならなきゃ行かない。

1日家で過ごしていると寂しい。塾みたいにオンラインで学校の授業がうけれたら、友達の顔も見えて楽しいと思う。友達と一緒に勉強したい。

6.コロナ収束後も続けていきたいこと(生活様式、働き方、慣習等)

ネットを使ったコミュ ニケーションを積極的 に取り入れること

家族揃って食事

集団でおこなうものすべてが 社会生活に必要だと思うので、 できる限り参加させたい

除菌スプレー

ガーデニング

手洗い・うがい

在宅ワーク 家で筋トレ

消毒

ワクチンが出るまで、活動自粛。

不要不急の外出を控える

子どもの学習教材

家族の団欒

ソーシャルディスタンス

週に一度でも子どもにおかず を一品作ってもらう。

時短勤務

マスク着用

オンライン学習システム

節約生活

日用品などの備蓄

トランプ等家で家族でできる遊び

ZOOMで会議

7. 子どもたちの教育や子育てについての自由意見

オンライン授業が進んでほしいが、子供だけで自宅にいてオンライン授業受けれるのか不安。仕事が必ずしも在宅できるとは限らないので進んでほしい反面、 心配もあります。

賛否両論ありますが、9月入学に移行する事をすすめてほしい。これからはグローバルスタンダードに対応していかなくては日本はまずいと考えます。

土曜日も学校で授業を行ってほしい。

今回の休校で、通学や学校生活・授業にきちんと椅子に座って参加するだけでも、体力をつけられる・維持できるので、部活やクラブチームに入っていない子にとっては特に、体力が落ちたのではないかと思う。

パソコンを使った勉強やオンライン授業も楽で便利だとは思うが、対面での良さ・通学の良さにはかなわない。オンライン授業は万が一の時には役に立つが、今後も、それに頼らないで生活・通学できるといいなと思う。

早急に1人1台タブレット支給し、オンライン授業を行って欲しい。WiFi環境が整わない生徒のみ登校して、時間割通りに授業を受けれる環境を整えて欲しい。学ぶ姿勢を大人の都合でとめてはいけない。子供たちへの教育は最優先にすべきだと思う。

7. 子どもたちの教育や子育てなどについて自由意見

やりたいことをやってあげれる様にしてほしい。

お金払うので、学童だけでも給食を弁当にして出してくれたら、フードロスや給食センターの仕事の確保になったのでは~と思います。

夏休みの臨時登校に給食がないのは遺憾。牛乳やパンを食べさせてから帰るというが、だったら尚のこと給食でいいのでは?食育の面でも熱中症予防の面でも不安。

図書館が貸し出しを中止にした事に疑問を感じる。貸し出し中の図書(昨日まで他人の家にあった物)は予約可能なのに、在架(1ヶ月以上図書館に置いてある市民の財産)の図書は貸し出し不可というのは、理解不能だし、もう少し考えて欲しい。

小学校は7月、8月は午前授業と決まったそうですが、熱中症が心配です。 お 弁当持ちでも良いので、通常通りの時間に帰宅させていただきたいです。

夏期登校が決まったが熱中症が心配、消毒を持たせていいのか?手洗いを親が見てない間はしっかりさせてくれるか?

学習の格差がないこと。

7. 子どもたちの教育や子育てなどについて自由意見

オンライン授業を早くからやっている地域もあったが、刈谷は遅いように感じた。タブレットがなくても、スマホがあれば参加できる民間アプリは多数あるのに利用しないのはもったいないように思います。Wi-Fiのアンケートが5月と遅く、3月にアンケートをすれば4月から開校でき高温が続く夏休みにマスク着用で通学させることはなかったと思う。

夏休み中の臨時登校に給食がないのは遺憾。牛乳とパン食べさせればいいという発想が残念。熱中症予防や食育の面でも不安だし、児童クラブの子たちのお弁当の食中毒対策も発表されず問題がある。

市役所からの情報はタイムリーに発信してほしい。例えば、児童クラブの通知文書を取りに行かないともらえず、4月の通知文書を5月末に受け取り、古い情報になっていた。郵送や電子メール、SNSなど即時性の高い手段はなかったのか。

政府はもはや頼りにならない。刈谷市独自の教育・育児の方策を出して実行して欲しい。

夏休みを全部無くして学習時間に当ててほしい。塾に通う子供と家庭の事情により塾に通えない子供たちと学力格差が広がってしまう。

9月入学の実現と、多様性を重視した教育(能力に応じた教育)

7. 子どもたちの教育や子育てなどについて自由意見

勉強だけでなく、社会性・忍耐を育てるためにも、通学することは、子どもたちに必要だと改めて思った。オンライン授業もよいが、やはり学校生活の中で、子どもが日々育っていく過程は、子どもたちの心の成長に不可欠である。

KARIYA Voice

【刈谷市コロナ緊急アンケート 子育て世帯向け集計結果報告書】 2020年6月

刈谷ボイス (市民活動団体申請中)

主管:かりやなび(村井弘二)

伊田昭三 安部 真 他